

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	内視鏡外科手術の多施設データベース構築
	研究目的	多施設の日常診療内で撮影した手術動画を用いたデータベースを構築する。今後構築したデータベースを大学、研究機関および企業が使用し、外科医教育や、外科医のなり手を増やすサービスの提供、手術に関する機器やシステムの開発、研究を行うための基盤整備を行うことを目的とする。 本研究のホームページ: <a href="https://www.s-access.ncc.go.jp/">https://www.s-access.ncc.go.jp/</a>
	研究対象者	2009年4月1日から2021年12月31日に当センター消化器外科(大腸)にて内視鏡外科手術を受けた患者様
	研究期間	西暦 2020年4月27日 ~ 西暦 2022年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(手術動画) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	塩澤 学
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	国立がん研究センター東病院 伊藤 雅昭